

AP通信は、2月26日、新聞社などの加盟メディアと協力し、アップルが4月に発売する「iPad」向けに、有料ニュース配信サービスを開始すると発表した。AP通信のトマス・カーリー社長兼最高経営責任者（CEO）は、「（デジタルニュースの）新しい時代が到来した。APIは準備ができています」と表明。

AP通信は、この新サービスを手掛けるための事業部門「APゲートウェイ」を設置し、ニュース閲覧に使うアイパッド向けの専用ソフトも開発した。記事や写真、動画などを組み合わせてニュースを提供。利用者の好みや住んでいる地域などに合わせて配信を受けるニュースを絞り込むこともできるという。